

2026年度第1回人対象研究倫理審査委員会

1 開催日時等

2026年7月14日（火曜日）14時00分から14時40分まで
ウェブ開催(Zoom Meeting)

2 出席者

委員22名中20名出席（開催要件全て満たし成立）

外部委員：穴沢大輔（人文・社会科学）・永井亜貴子（人文・社会科学）・中川原米俊（一般）・
飯塚美紀子（一般）

内部委員：長谷川成人（委員長）・西田淳志（副委員長）・佐久間啓（副委員長）・
宮川卓（副委員長）・鳥海和也・田添歳樹・井手聡一郎・佐伯真弓・川路英哉・
渡邊伸昌・中山優季・山根大典・指田吾郎・中山幸輝・山崎修道・福田洋之

オブザーバー：高松知財副センター長

事務局：若林加奈美・長谷部明子

〔欠席〕

外部委員：中西好子（自然科学）

内部委員：大保木啓介

3 審査

以下の課題について、審査を行った。

【新規申請】

番号	研究責任者		研究計画名	審査結果
	所属	氏名		
1	脳機能再建プロジェクト	西村幸男	筋疲労下で疲労耐性を発揮する神経回路基盤の解明	承認

4 説明・報告事項等

（1）迅速審査の実施状況等について ※下表参照

前回報告（2026年3月12日）以降、承認された申請は18件（うち迅速審査18件）、
軽微変更事項報告12件、2025年度研究実施状況報告58件、中止・終了課題20件、
実施中の課題は135件

（2）生命科学・医学系研究等における個人情報の取扱い等に関する合同会議（第8回）抜粋

【新規申請】
(2026年3月13日～2026年7月14日)

No.	研究責任者（所属・氏名）		研究計画名	迅速審査 該当理由	理由
	所属・プロジェクト	氏名			
1	こどもの脳プロジェクト	佐久間 啓	新型コロナウイルス感染症の神経合併症に即応するための臨床研究	侵襲及び介入を伴わない	侵襲及び介入を伴わない事案であり、研究計画書の記載から研究内容は適正と認められるため、迅速審査により研究実施を承認することが妥当である。
2	こどもの脳プロジェクト	佐久間 啓	自己免疫性自律神経節障害に対する新規診断法の確立	軽微な侵襲を伴う研究であって介入を伴わない	軽微な侵襲を伴う研究であって介入を伴わない事案であり、研究計画書の記載から研究内容は適正と認められるため、迅速審査により研究実施を承認することが妥当である。
3	統合失調症プロジェクト	新井 誠	日本多施設共同研究による統合失調症関連遺伝子の検索	軽微な侵襲を伴う研究であって介入を伴わない	軽微な侵襲を伴う研究であって介入を伴わない事案であり、研究計画書の記載から研究内容は適正と認められるため、迅速審査により研究実施を承認することが妥当である。
4	感染制御ユニット	安井 文彦	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）発症患者の剖検試料を用いたウイルス学的、病理学的、及び免疫組織学的解析	侵襲及び介入を伴わない	侵襲及び介入を伴わない事案であり、研究計画書の記載から研究内容は適正と認められるため、迅速審査により研究実施を承認することが妥当である。
5	こどもの脳プロジェクト	佐久間 啓	小児生体肝移植後長期経過症例におけるグラフト肝組織障害評価と臨床的因子に関する検討	侵襲及び介入を伴わない	侵襲及び介入を伴わない事案であり、研究計画書の記載から研究内容は適正と認められるため、迅速審査により研究実施を承認することが妥当である。
6	難病ケア看護ユニット	原口 道子	重症心身障害児等の在宅療育支援における安全管理に関する研究	侵襲及び介入を伴わない	侵襲及び介入を伴わない事案であり、研究計画書の記載から研究内容は適正と認められるため、迅速審査により研究実施を承認することが妥当である。
7	依存性物質プロジェクト	池田 和隆	鎮痛関連物質受容体および代謝関連の遺伝子多型が顎矯正手術後の疼痛治療に及ぼす影響に関する研究（Pre-study の「鎮痛関連物質受容体の遺伝子多型が下顎形成術後の疼痛治療に及ぼす影響に関する研究」および「鎮痛関連遺伝子多型判定によるフェンタニル投与必要量予測の下顎形成術後疼痛治療への臨床応用に関する研究」は承認済み）	軽微な侵襲を伴う研究であって介入を伴わない	軽微な侵襲を伴う研究であって介入を伴わない事案であり、研究計画書の記載から研究内容は適正と認められるため、迅速審査により研究実施を承認することが妥当である。
8	依存性物質プロジェクト	池田 和隆	精神病的障害関連遺伝子の解析研究	軽微な侵襲を伴う研究であって介入を伴わない	軽微な侵襲を伴う研究であって介入を伴わない事案であり、研究計画書の記載から研究内容は適正と認められるため、迅速審査により研究実施を承認することが妥当である。
9	視覚病態プロジェクト	久恒 智博	ヒトiPS細胞を用いた神経変性疾患の治療法の開発	侵襲及び介入を伴わない	侵襲及び介入を伴わない事案であり、研究計画書の記載から研究内容は適正と認められるため、迅速審査により研究実施を承認することが妥当である。

【変更申請】
(2026年3月13日～2026年7月14日)

No.	研究責任者（所属・氏名）		研究計画名	迅速審査 該当理由	変更点
	所属・プロジェクト	氏名			
1	再生医療プロジェクト	宮岡 佑一郎	患者由来間葉系幹細胞およびiPS細胞を用いた疾患発症機序解析	侵襲及び介入を伴わない	・共同研究機関の追加 ・研究従事者の追加
2	心の健康ユニット	西田 淳志	青春期の健康・発達に関するコホート調査の第五期調査—東京ティーンコホートサブサンプルスタディー—	軽微な侵襲を伴う研究であって介入を伴わない	・研究従事者の削除 ・生体サンプル及び個人情報の保管場所変更
3	心の健康ユニット	西田 淳志	思春期の発達理解に関する研究 (Adolescent Development Understanding研究)	軽微な侵襲を伴う研究であって介入を伴わない	・研究従事者の追加・削除 ・データ収集方法の変更 ・謝礼金額の変更 ・資料4の変更
4	心の健康ユニット	西田 淳志	青春期の健康・発達に関するコホート調査の第六期調査—東京ティーンコホートサブサンプルスタディー—	軽微な侵襲を伴う研究であって介入を伴わない	・共同研究機関の追加 ・共同研究機関名・職名の変更
5	難病ケア看護ユニット	松田 千春	筋萎縮性側索硬化症患者の緩和ケアの実態	侵襲及び介入を伴わない	研究従事者の追加・削除 ・調査項目の追加、調査項目の整理 ・対象者数の上限を見直し

6	脳機能再建プロジェクト	西村 幸男	人工神経接続による脳脊髄神経機構の解明	研究計画書の軽微な変更	- 研究実施場所の追加 - 研究従事者の追加削除 - 情報等の保管場所の変更 - 説明の実施・相談体制の追加
7	心の健康ユニット	西田 淳志	学校の居心地向上の取り組みに関する効果の検証	侵襲及び介入を伴わない	- 研究方法(紙面によるアンケート実施方法の追加) - 研究従事者の追加 - 情報等の保管場所変更
8	心の健康ユニット	西田 淳志	思春期の発達理解に関する研究 (Adolescent Development Understanding研究)	軽微な侵襲を伴う研究であつて介入を伴わない	- 資料4参加同意文 - 資料5子ども用質問紙 - 資料6養育者用質問紙の文言変更
9	難病ケア看護ユニット	松田 千春	筋萎縮性側索硬化症患者の在宅療養体制の調査	侵襲及び介入を伴わない	- 研究従事者の削除・追加 - 研究資金の追加 - 調査項目・相談体制の追加

【軽微変更事項報告】
(2026年3月13日～2026年7月14日)

No.	研究責任者（所属・氏名）		研究計画名	変更点
	所属・プロジェクト	氏名		
1	再生医療プロジェクト	宮岡 佑一郎	ヒトiPS細胞における正確なゲノム編集条件の探索による疾患モデルおよび細胞移植治療法の開発	- 研究従事者の追加・削除 - 共同研究機関の名称の変更
2	依存性物質プロジェクト	池田 和隆	口腔顔面領域の慢性疼痛に対する遺伝子要因研究	研究従事者の追加
3	難病ケア看護ユニット	松田 千春	難病の類型に基づく災害時の在宅看護支援課題	- 研究従事者の追加・削除 - 資料「お問い合わせ先担当名」変更
4	脳機能再建プロジェクト	西村 幸男	心と身体運動を繋ぐ神経基盤の解明	- 研究従事者の追加・削除 - 役職名の変更
5	脳機能再建プロジェクト	西村 幸男	心身の長期的変動を生む神経基盤の解明	- 研究従事者の追加・削除 - 役職名の変更
6	脳機能再建プロジェクト	西村 幸男	情報通信技術を用いた遠隔二者間神経情報伝達の基礎技術開発	- 研究従事者の追加・削除 - 個人情報管理者の変更
7	脳機能再建プロジェクト	西村 幸男	人工神経接続の開発に向けた行動学・生理学的データ解析	研究従事者の追加・削除
8	脳機能再建プロジェクト	西村 幸男	心と身体運動を繋ぐ神経基盤の解明	研究従事者の追加
9	脳機能再建プロジェクト	西村 幸男	経脊椎磁気刺激により誘発される筋活動及び運動に対する計算モデリング法の確立	研究従事者の追加・削除
10	脳機能再建プロジェクト	西村 幸男	運動成果向上に寄与する動機づけプロセスの解明	- 研究従事者の追加・削除 - 個人情報管理者の変更
11	脳機能再建プロジェクト	西村 幸男	人工神経接続による脳脊髄神経機構の解明	研究従事者の追加
12	脳機能再建プロジェクト	西村 幸男	心身の長期的変動を生む神経基盤の解明	研究従事者の追加

前回報告（2026年3月12日）以降に承認され実施許可をした案件等（2026年7月14日現在）

【新規申請】
 （2026年3月13日～2026年7月14日）

No.	研究責任者		研 究 計 画 名
1	ゲノム動態プロジェクト	笹沼 博之	早期乳がんにおける免疫チェックポイント阻害剤の効果予測因子・免疫関連有害事象の発現予測因子に関する探索的前向き臨床研究

【変更申請】
 （2026年3月13日～2026年7月14日）

No.	研究責任者		研 究 計 画 名
1	統合失調症プロジェクト	新井 誠	精神疾患データベースの構築・利活用により精神疾患の病態を解明しその障害を支援するための研究
2	統合失調症プロジェクト	新井 誠	生物学的なデータに基づく精神神経疾患の新たな診断分類と病態解明に関する探索的研究
3	統合失調症プロジェクト	新井 誠	精神疾患データベースの構築・利活用により精神疾患の病態を解明しその障害を支援するための研究
4	統合失調症プロジェクト	新井 誠	生物学的なデータに基づく精神神経疾患の新たな診断分類と病態解明に関する探索的研究

2025年度 研究実施状況報告書一覧

No.	承認番号		所属	研究責任者氏名	研究課題
1	20	39	統合失調症プロジェクト	糸川 昌成	一般人口のCOVID-19抗体陽性率に関する研究
2	20	51	ゲノム医学研究センター	渡邊 伸昌	血管炎症候群の病態解明と新規治療の開発
3	20	57	ゲノム医学研究センター	川路 英哉	造血管腫瘍患者の遺伝子解析による発症機序解明研究
4	21	11	細胞膜グループ	笠原 浩二	血小板の脂質ラフトにおけるシグナル伝達機構の解明
5	21	15	ゲノム医学研究センター	大保木 啓介	難治性血液腫瘍におけるHLA欠失に伴う免疫エスケープの評価
6	22	3	心の健康ユニットユニット	西田 淳志	思春期の健康・発達に関するコホート調査の第五期調査
7	22	5	分子病理・ヒストロジー解析室	関 絵里香	脳神経病理データベース構築と利用に関する実用研究
8	22	16	神経病理解析室	関 絵里香	脳病理標本作製による脳神経系疾患の病態調査
9	22	17	統合失調症プロジェクト	新井 誠	カルボニルストレスを含む代謝異常と精神疾患の関連に関するヨーガ療法の効果研究
10	22	18	難病ケア看護ユニット	松田 千春	神経難病者における気道ケア法の選択基準の確立
11	22	19	難病ケア看護ユニット	中山 優季	ALSの病態生理に基づく看護ケア技術開発
12	22	20	難病ケア看護ユニット	中山 優季	PRO(Patient Reported Outcome)の収集と分析による評価方法の開発 ー情動制止困難に対するケア方法の探索ー
13	22	21	難病ケア看護ユニット	中山 優季	難病患者に対する総合的支援に関する研究
14	22	26	脳機能再建プロジェクト	西村 幸男	糖代謝に対する脳脊髄-臓器機能連関の解明
15	22	27	脳機能再建プロジェクト	西村 幸男	情報通信技術を用いた遠隔二者間神経情報伝達の基礎技術開発
16	22	31	カルパイングループ	秦 勝志	炎症性皮膚疾患(乾癬、掌膿膿疱症)症例におけるカルパイン遺伝子の発現変動解析
17	22	33	依存性物質プロジェクト	池田 和隆	口腔顔面領域の慢性疼痛に対する遺伝子要因研究
18	22	36	統合失調症プロジェクト	新井 誠	K-163-SZ第Ⅱ相プラセボ対照比較試験の余剰検体解析
19	23	1	難病ケア看護ユニット	原口 道子	在宅医療安全/ヒヤリハット情報収集・提供システムの構築
20	23	4	睡眠プロジェクト	宮川 卓	過眠症の病態に関わる脳内の遺伝子発現制御機構に関する研究
21	23	6	統合失調症プロジェクト	新井 誠	精神疾患のパーソナルゲノム解析研究
22	23	8	脳機能再建プロジェクト	西村 幸男	人工神経接続の開発に向けた行動学・生理学的データ解析
23	23	10	統合失調症プロジェクト	新井 誠	統合失調症に特徴的に発現している遺伝子の検索
24	23	11	脳機能再建プロジェクト	西村 幸男	心と身体運動を繋ぐ神経基盤の解明
25	23	12	統合失調症プロジェクト	新井 誠	カルボニルストレスを含む代謝異常と精神疾患の関連に関する遺伝子解析及び生化学的研究
26	23	17	難病ケア看護ユニット	松田 千春	筋萎縮性側索硬化症患者の緩和ケアの実態
27	23	19	視覚病態プロジェクト	原田 高幸	偽落屑症候群における前房水中のアミロイドβ及びタウタンパクの濃度について
28	23	21	ゲノム医学研究センター	川路 英哉	RNA標的医薬創出に資する、疾患RNA分子完全長一次構造に関するデータ基盤の構築
29	23	22	統合失調症プロジェクト	新井 誠	精神疾患データベースの構築・利活用により精神疾患の病態を解明しその障害を支援するための研究
30	23	23	統合失調症プロジェクト	新井 誠	生物学的なデータに基づく精神神経疾患の新たな診断分類と病態解明に関する探索的研究
31	23	27	難病ケア看護ユニット	中山 優季	筋萎縮性側索硬化症の非運動症状の解明とケアの確立のための全経過追跡研究
32	23	28	難病ケア看護ユニット	松田千春	パーキンソン病の嚥下障害に関連する非運動症状の検討
33	23	29	依存性物質プロジェクト	池田 和隆	帯状疱疹後神経痛・帯状疱疹罹患と水痘帯状疱疹ウイルス(VZV)感染関連遺伝子・VZV潜伏感染の関連解析
34	23	30	心の健康ユニット	山崎 修道	妊娠期からの支援の長期的影響:コホート調査
35	23	31	分子病理・ヒストロジー解析室	関 絵里香	筋萎縮性側索硬化症の臨床・病理データベースの構築
36	24	1	ゲノム医学研究センター	川路 英哉	神経疾患患者からのiPS細胞の樹立とそれを用いた疾患解析に関する研究
37	24	2	ゲノム医学研究センター	渡邊 伸昌	難治性血管炎の病態解明と新規治療法の開発
38	24	3	脳機能再建プロジェクト	西村 幸男	脳脊髄同時磁気共鳴画像法による麻痺側上肢随意運動機能回復メカニズムの解明
39	24	7	ゲノム医学研究センター	川路 英哉	ヒト疾患におけるゲノム機能変化に関する横断的研究

No.	承認番号		所属	研究責任者氏名	研究課題
40	24	10	統合失調症プロジェクト	新井 誠	リンパ芽球様細胞を利用した精神疾患患者におけるタンパク質の翻訳後修飾に関する研究
41	24	11	統合失調症プロジェクト	新井 誠	精神病的障害の超高磁場MRIによる病態解明
42	24	12	難病ケア看護ユニット	松田 千春	難病の類型に基づく災害時の在宅看護支援課題
43	24	19	脳機能再建プロジェクト	西村 幸男	経脊髄磁気刺激により誘発される筋活動及び運動に対する計算モデリング法の確立
44	24	20	心の健康ユニット	山崎 修道	若者の孤独感の理解と孤独を防ぐための社会環境の共同創造に関する研究
45	24	21	心の健康ユニット	山崎 修道	学校の居心地向上に向けた教員・生徒等による共同創造(コプロダクション)に関する研究
46	24	22	脳機能再建プロジェクト	西村 幸男	運動成果向上に寄与する動機づけプロセスの解明
47	24	25	難病ケア看護ユニット	松田 千春	筋萎縮性側索硬化症患者の在宅療養体制の調査
48	25	1	脳機能再建プロジェクト	西村 幸男	人工神経接続による脳脊髄神経機構の解明
49	25	2	脳機能再建プロジェクト	西村 幸男	心身の長期的変動を生む神経基盤の解明
50	25	3	難病ケア看護ユニット	中山 優季	ALSにおける非運動症状と看護ケアの確立 ー生体信号を用いた意思伝達装置の有効性の検討ー
51	25	5	ゲノム医学研究センター	川路 英哉	口腔内神経堤幹細胞の採取部位別生物学的共通点と相違点を解明する次世代再生医学研究
52	25	10	心の健康ユニット	西田 淳志	青春期の健康・発達に関するコホート調査の第六期調査
53	25	12	心の健康ユニット	西田 淳志	青春期の健康・発達に関するコホート調査の第六期調査 ー東京ティーンコホートサブサンプルスタディーー
54	25	13	視覚病態プロジェクト	原田高幸	網膜剥離における前房水中のアミロイドβ濃度と病態の関連について
55	25	15	心の健康ユニット	西田 淳志	思春期の発達理解に関する研究 (Adolescent Development Understanding 研究)
56	25	19	難病ケア看護ユニット	松田 千春	神経・筋指定難病患者の介護者が経験する患者終末期から介護終焉の連続体験における課題: 現象論インタビューに基づく質的研究
57	22	104	依存性物質プロジェクト	池田 和隆	非がん性疼痛における治療感受性の個人差にかかわる遺伝子の解明
58	23	101	ゲノム医学研究センター	川路 英哉	子宮体がんリンパ節転移予測診断マーカーを用いた術中迅速検査技術の臨床応用に向けたトランスレーショナル研究

研究中止・終了報告書一覧

No.	承認番号		研究責任者		研究計画名	研究開始	実施終了
1	19	31	ゲノム医学研究センター	大保木 啓介	院内遺伝子診断システム構築を目指した悪性リンパ腫および固形がんの遺伝子プロファイリングの臨床的有用性評価と前向き観察研究(略称: 駒込PROGRESプロジェクト)	2019/12/12	2025/12/11
2	20	3	依存性物質プロジェクト	池田 和隆	行動嗜癖形成の生物学的指標に関する研究開発	2020/4/1	2026/3/31
3	20	10	認知症プロジェクト	長谷川 成人 (楯林 義孝)	精神疾患および認知症の発症機序解明のためのヒト死後脳研究	2020/4/1	2026/3/31
4	20	20	統合失調症プロジェクト	新井 誠	日本多施設共同研究による統合失調症関連遺伝子の検索	2020/4/1	2026/3/31
5	20	24	依存性物質プロジェクト	池田 和隆	鎮痛関連遺伝子多型判定によるフェンタニル投与必要量予測の下顎形成術後疼痛治療への臨床応用に関する研究	2020/4/1	2026/3/31
6	20	26	依存性物質プロジェクト	池田 和隆	鎮痛関連物質受容体および代謝関連の遺伝子多型が顎矯正手術後の疼痛治療に及ぼす影響に関する研究	2020/4/1	2026/3/31
7	20	27	ゲノム医学研究センター	大保木 啓介	悪性リンパ腫患者の臨床検体を用いた、新たな病期、病態診断ツールの確立を目指した研究	2020/4/1	2026/3/31
8	20	28	こどもの脳プロジェクト	佐久間 啓	新型コロナウイルス感染症の神経合併症に即応するための臨床研究	2020/5/18	2026/3/31
9	20	33	認知症プロジェクト	長谷川 成人	レビー小体型認知症(DLB)症脳を用いた臨床神経病理研究による病態解明	2020/6/23	2026/3/31
10	22	34	統合失調症プロジェクト	糸川 昌成	小児生体肝移植後長期経過症例におけるグラフト肝組織障害評価と臨床的因子に関する検討	2022/12/21	2026/3/31
11	20	40	感染制御ユニット	安井 文彦	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)発症患者の剖検試料を用いたウイルス学的、病理学的解析	2020/8/20	2026/3/31
12	20	44	依存性物質プロジェクト	池田 和隆	精神病的障害関連遺伝子の解析研究	2020/10/1	2026/3/31
13	22	29	難病ケア看護ユニット	原口 道子	Safety II 概念を基盤とした在宅療養リスク管理モデルの構築	2022/9/28	2026/3/31
14	22	34	統合失調症プロジェクト	糸川 昌成	小児生体肝移植後長期経過症例におけるグラフト肝組織障害評価と臨床的因子に関する検討	2022/12/21	2026/3/31
15	23	18	難病ケア看護ユニット	小倉 朗子	難病保健師研修の成果と受講生における難病保健活動状況の評価	2023/8/28	2026/3/31
16	23	19	視覚病態プロジェクト	原田 高幸	偽落屑症候群における前房水中のアミロイドβ及びタウタンパクの濃度について	2024/8/19	2026/8/31
17	23	25	統合失調症プロジェクト	糸川 昌成	松沢病院日本精神医学資料館写真・映像アーカイブに関する研究-アイヌ民族の歴史的 精神医学映像に関する研究、及び、昭和初期の松沢病院で撮影された写真、映像 に関する研究-	2023/12/20	2026/3/31
18	24	6	難病ケア看護ユニット	原口 道子	重症心身障害児等の在宅療育支援における安全管理に関する研究	2024/6/3	2026/3/31
19	24	13	睡眠プロジェクト	宮川 卓	脳疾患発症機序解明のためのヒトの死後脳サンプルを用いたマルチオミックス解析	2024/9/5	2026/3/31
20	24	15	難病ケア看護ユニット	原口 道子	難病患者の総合的地域支援体制に関する研究ー難病患者支援における施設間・職種 間連携ー	2024/10/7	2026/3/31